

伝統文化の 源流に触れる

2023年11月26日(日)

開場：12:30から 開演：13:00から 終了予定：15:30 会場：国立文楽劇場小ホール

<第1部> 狂言(伯母ヶ酒 おばがさけ)

狂言は、室町時代に成立した古典芸能……といってもかた苦しいものではありません。同時期に成立した能が悲劇をテーマにした重厚な歌舞劇であるのに対して、狂言は滑稽を旨としたコミカルな会話劇、つまりコメディ(喜劇)です。その根底にあるのは、人間賛歌。舞台上で喜怒哀楽する人々の姿は時を超え、今を生きる私たちの共感を誘います。室町時代のコントともいわれる狂言が繰り広げる、和やかな人間ドラマにぜひ触れてみてください。



伯母ヶ酒 舞台



茂山千之丞
大蔵流狂言方。本名茂山童司。
茂山あきらの長男。
父および祖父二世茂山千之丞に師事。
1986年、『魔法使いの弟子』
(NOHO 劇団)で初舞台。
これまでに『千歳』、『三番三』、
『釣狐』を披く。
2018年12月「花子」を披き
三世千之丞を襲名。
2019年第37回京都府文化賞奨励賞受賞。



伯母役
鈴木実

<第2部> バイオリン&アコーディオンのアンパルッパ

バイオリン奏者古味亜紀とアコーディオン奏者かんのとしこが2011年に出会い、意気投合して活動をスタートさせる。日本では馴染みの少ない練り歩き演奏を得意とし、ヨーロッパの街並み
或いは懐かしい日本の風景を思わせる、人の心に寄り添う音を提供し続けている。



ヴァイオリン
古味 亜紀 Aki Komi

京都市立芸術大学
音楽学部音楽学科弦楽専修卒業。
大阪、京都を拠点とし、
全国各地でフリーランスの奏者として活動。
奏者として活動。
京都フィルハーモニー、オペラハウス管弦楽団等、
関西主要オーケストラに客演。
愛知のアルテフィルハーモニー交響楽団
ヴィオラ首席奏者を務める。
『アンサンブルアフロディーテ』主宰。



アコーディオン
菅野 穂子 Toshiko Konno

神戸出身。大阪在住。
2002年、歌のアムと「amcan」結成。
2005年、amcan 活動一時休止し、
その後はソロ活動を中心に、
様々なバンドに参加。
2007年～4年間、アコーディオンや音楽について
を長坂憲道氏に師事。
ソロ活動では、身軽にどこでも動き回るうち、
生の音を感じてもらえるライブを中心として活動。
多ジャンルとの共演に広がる。
スタンダップコメディのナオユキの出囃子を制作

現地案内図



- ◎会場：国立文楽劇場小ホール(大阪市中央区日本橋1-12-10)
最寄駅：地下鉄堺筋・千日前線「日本橋」駅下車
7番出口より徒歩1分

- ◎参加無料
事前にハガキ又はメールにて住所/氏名/電話番号を
ご記入の上、下記までお申込みください。

- ◎主催/連絡先：一般社団法人老人文化会議(大阪市西区江之子島1-7-3)

TEL: 080-5340-3812 (京都事務局)

E-mail: info@eldernets.or.jp

お送りいただいた個人情報はこのイベント及び、当法人が今後開催するイベントの際のみ使用させていただきます